



KONICA MINOLTA

演色性の評価に最適！ 分光放射輝度計CS-2000



色評価には、自然光源を使用してきました・・・



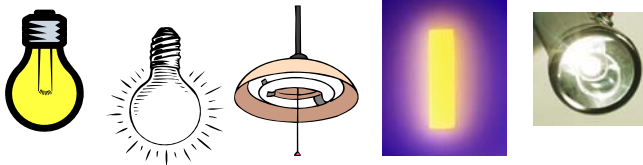
D65光源:晴れた青空



C光源:北窓の屋光

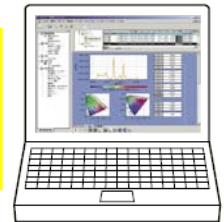


色々な光源(蛍光灯やLED照明など)が出現!!

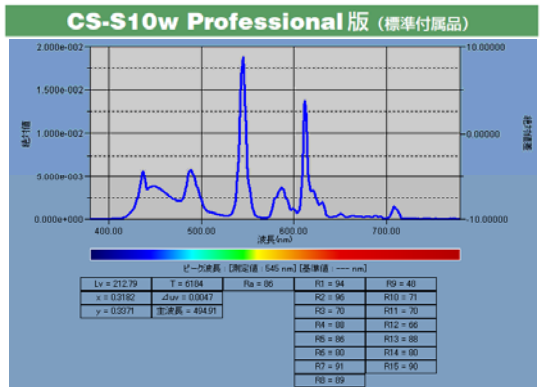


そこで、自然光と人工光との違いを定量的に評価することが求められました。
その違いを定量的に表すことができるのが、

演色性の評価には、光源の分光特性が必ず必要です。
(JIS Z 8726)
そのため、分光放射輝度計



データ管理ソフトウェア

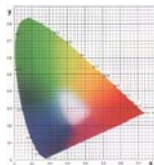


2つの光源の色度や(相関)色温度が同じでも、2つの光源の分光分布

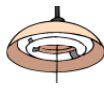
基準光



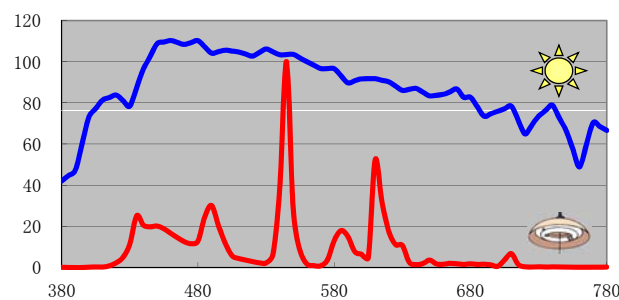
色温度: 6184K



評価する光源



色温度: 6184K

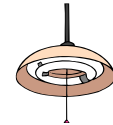


各光源を物体に照射した場合にそれぞれの光源での色味の相違の度合いを定量化します。

基準光

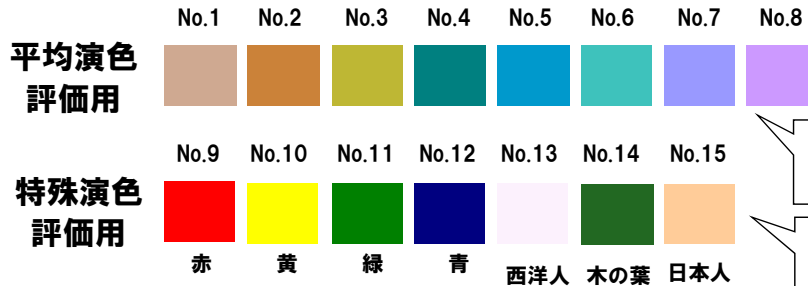


評価する光源



演色評価指数

評価したい光源と同じ色温度の基準光（黒体軌跡上の光：自然光に相当）で下記演色評価用の色票（試験色）を照明



平均演色評価用の色票は、マンセルで明度は6で、彩度は4～8の低彩度の範囲を使用。

特殊演色評価用の色票は、現実的な色を使用。No. 15は日本人女性の平均的な肌色。

数値が小さい程色ズレが

平均演色評価数 (Ra)

試験色No. 1～8の演色評価数の平均値

特殊演色評価数 (Ri)

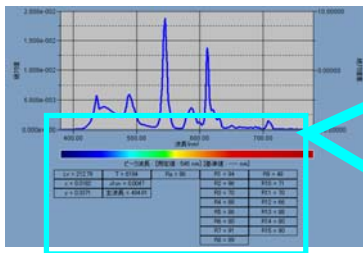
試験色No. 9～15の演色評価数（個々の色で数値を評価する）

分光放射輝度計



データ管理ソフトウェア

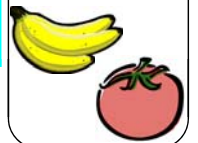
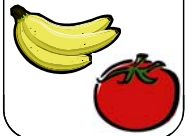
CS-S10w Professional 版 (標準付属品)



平均演色評価数 (Ra)

特殊演色評価数 (Ri)

この光源は、R9=48で赤色のズレが大きい!



安全に関するご注意



正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

●必ず指定の電源電圧に接続してご使用ください。

コニカミノルタ ホームページ

セミナー開催や展示会、新製品情報、アプリケーション事例など、コニカミノルタ計測製品をご活用いただく上で役に立つ情報を発信しています。

<http://sensing.konicaminolta.jp>
E-mail:sensing@konicaminolta.jp

●計測機器のお問い合わせは下記まで

コニカミノルタ株式会社

東京営業所 〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1
Tel.(03)6324-1010(代) Fax.(03)3455-1859

大阪営業所 〒550-0005 大阪市西区西本町2-3-10
Tel.(06)6110-0550(代) Fax.(06)6110-0554

名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
Tel.(052)229-4651(代) Fax.(052)229-4652

福岡営業所 〒812-0007 福岡市博多区東比恵1-2-12
Tel.(092)415-3518(代) Fax.(092)415-3522